

平成30年度 主な事業の要求・査定状況

※主な事業とは、市が実施しようとする新規事業・投資的経費等を中心に抜粋したもので、市が行う全ての事業を掲載したものではありません。

建設部

(単位:千円)

担当課	小事業	要求額	要求内容	査定額	査定理由
土木管理課	道路管理経費(エスカレーター撤去及びエレベーター新設)	70,617	故障により停止中の高の原駅西側のエスカレーターを撤去し、新たにエレベーターを新設する。	0	E
土木管理課	JR奈良駅駐車場管理経費(駐車場事業特別会計)	9,624	JR奈良駅地下駐車場は建設後約20年が経過するため、一部設備の更新を行うとともに、費用対効果も考慮し照明のLED化を実施する。	4,000	B
道路維持課	街路灯LED化	50,000	防犯灯クラスの街路灯LED化は平成29年度で完了するが、LED化されていないハイウェイ灯等の街路灯も依然残るため、引続きLED化を実施する。	30,000	B
道路維持課	交通安全施設単独整備事業	8,000	交差点において、自動車等が通行する際に一旦停止しても非常に見えにくく危険な箇所での交通事故を防ぐため、カーブミラーを設置する。	6,000	B
道路建設課	定期点検事業	298,433	橋梁・トンネル等の定期点検を実施する。	230,000	B
道路建設課	道路橋梁新設改良補助事業	809,040	橋梁耐震補強・橋梁長寿命化事業、西ノ京六条線等 工事費、委託料、用地取得費など	511,200	B
道路建設課	道路橋梁新設改良単独事業	544,000	梅林周遊道路ほか 工事費、測量設計委託料、用地取得費など	332,000	B
道路建設課	舗装新設事業	13,000	未舗装の市道等の舗装新設	10,000	B
道路建設課	交通安全施設整備補助事業	15,000	生活道路の安全を確保するため、一定の区域内の道路の最高速度を30km/hに規制する「ゾーン30」の整備	15,000	A
道路建設課	交通安全施設整備単独事業	125,500	交通安全施設整備・歩道安心安全整備に係る工事費、設計委託費、交通安全啓発看板設置等	105,000	B
道路建設課	通学路整備事業	70,450	通学路に係る歩道等の整備(通学路緊急合同点検対策工事等)	50,000	B
道路建設課	電線類美化事業	82,000	三条線、六条奈良阪線の電線を地中化することに伴う詳細設計委託費等	65,000	B
道路建設課	街路事業	1,039,664	国の交付金等を活用し、都市計画道路の整備を図る。大和中央道(敷島工区)、六条奈良阪線他の街路改良工事費、用地取得費、設計調査委託費等	492,000	B
道路建設課	土木施設災害復旧単独事業	16,000	災害により路肩崩壊等が発生した市道の復旧(測量設計委託、災害復旧工事費等)	16,000	A
河川課	特定保水池整備事業	3,000	ヘドロが堆積し治水能力が低下している蛙股池の治水能力回復のため、ヘドロの撤去を行う。	3,000	A
河川課	普通河川改修事業	70,000	大雨などによる被害を最小限にするため、河川改修等の整備を行う。	65,000	B
河川課	浸水対策事業	385,700	集中豪雨等による浸水被害箇所の浸水対策を行う。	125,000	E
河川課	都市下水路整備事業	2,300	陥没被害箇所の補修等整備を行う。	2,000	B
河川課	河川災害復旧単独事業	16,000	二次災害の防止及び災害地域住民の生活の安全確保のため、河川災害復旧工事を行う。	16,000	A

査定理由 A: 要求どおり全額を認めているもの

B: 単価・数量・金額を精査し、所要額を予算措置したもの

C: 実施方法の変更や内容の見直しを行い、所要額を予算措置したもの

D: 優先順位をつけ、一部もしくは全部を次年度以降に先送りしたもの

E: 実施時期・事業効果の検討等、内容調整が必要と判断したもの

F: 国の補正予算を活用して、一部もしくは全部を平成29年度に前倒したもの